国際石油開発帝石株式会社
INPEX CORPORATION

平成 23 年 10 月 11 日

各　位

会社名　国際石油開発帝石株式会社
代表者名　代表取締役社長　北村　俊昭
(コード番号　1605　東証第一部)
問合せ先　広報・IR ﾕﾆｯﾄｼﾞｪﾈﾗﾙﾏﾈｰｼﾞｬｰ　橘高　公久
電話番号　03-5572-0233

チモール海共同石油開発地域 JPDA06-105 鉱区 キタン油田の原油生産開始について

国際石油開発帝石株式会社（以下、当社）は、子会社であるインペックスチモールシー株式会社を通じて、東チモール民主共和国とオーストラリア連邦により共同管理されているチモール海共同石油開発地域内 JPDA06-105 鉱区キタン油田において、10 月 10 日より原油生産を開始しましたのでお知らせいたします。

キタン油田は、東チモール共和国首都ディリから南方約 240km（オーストラリア連邦ダーウィンから北西約 500km）に位置する水深約 350m にある油田です。2008 年に原油が発見されて以来、当社は、オペレーターの ENI 社（伊）、パートナーのタリスマンエナジー社（加）とともに、開発作業を推進してまいりました。この油田から生産される原油は、洋上石油生産・貯油・出荷施設（FPSO：Floating Production Storage and Offloading）により処理・出荷され、日量約 4 万バレル（ピーク時）の生産を見込んでおります。

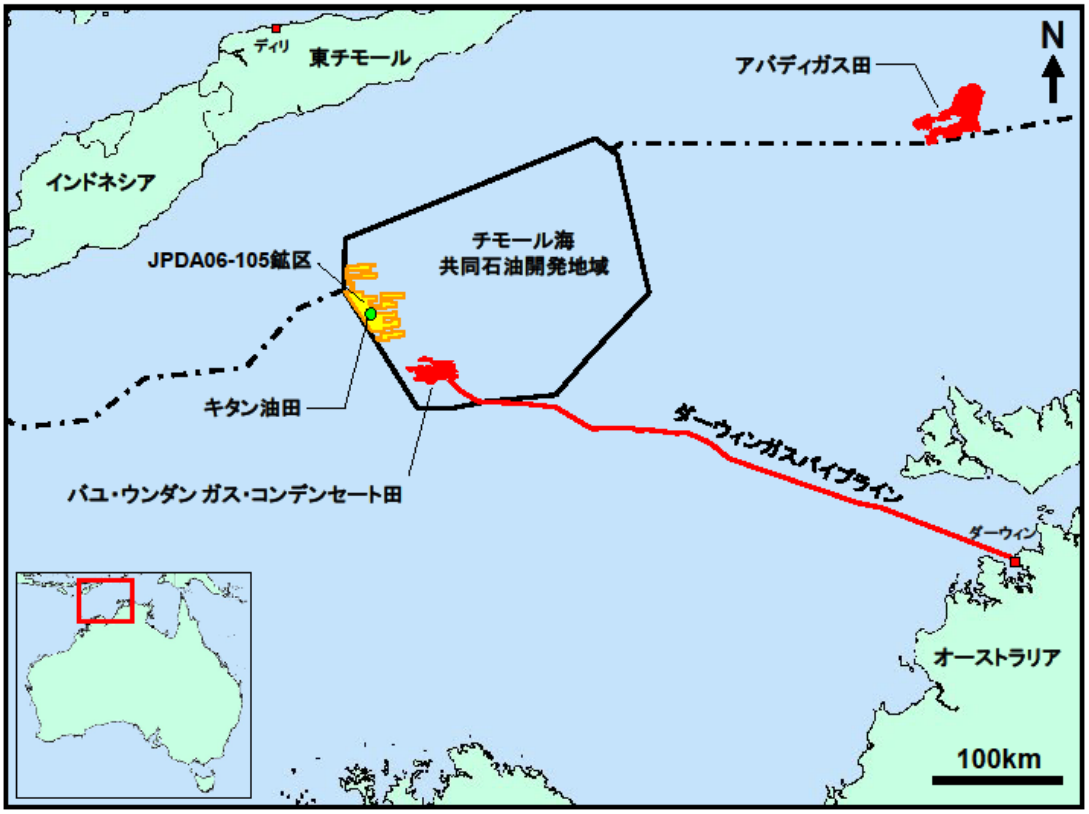
洋上石油生産・貯油・出荷施設（FPSO）

国際石油開発帝石株式会社
INPEX CORPORATION

当社は、チモール海共同石油開発地域においては、本鉱区に加え、子会社のサウル石油株式会社を通じて、LNG、LPG およびコンデンセートを生産するバユ・ウンダンプロジェクト（上流事業および天然ガス輸送液化事業）に参画しております。また、オーストラリア連邦においては、子会社の INPEX Ichthys Pty Ltd など豪州グループ会社を通じて、世界的にも大規模な LNG プロジェクトであるイクシスプロジェクトの開発準備作業を推進しているほか、ヴァンゴッホ油田およびラベンスワース油田の生産事業にも参画しております。当社は今後も、チモール海共同石油開発地域をはじめ、アジア・オセアニア地域での事業展開に積極的に取り組んで参ります。

以上

＜鉱区概要＞

鉱区(面積)	JPDA 06-105(924km^2)	
権益比率	ENI 社	40%（オペレーター）
	インペックスチモールシー㈱	35%
	タリスマンエナジー社	25%
鉱区位置	東チモール共和国首都ディリ	南方約 240km
	オーストラリア連邦ダーウィン	北西約 500km
水深	約 350m	

＜鉱区位置図＞